

# 募集要項: 申込要件

2024 年 4 月 5 日  
立命館大学 国際教育センター  
(立命館留学サポートデスク)

## ◆ 募集要項の確認

募集要項は「募集要項: 申込要件」、及びプログラムをカテゴリーで分けた「募集要項: プログラム編」があります。  
両方の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。(申込用 URL は各プログラム編に掲載)  
本要項は合格後、留学参加まで必要な情報を掲載しています。印刷していつでも確認できるようにしてください。

※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。

※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。

申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

## ◆ 募集要項: 申込要件 の目次

項番・項目名	ページ
A. 申込要件の確認(チェックリスト)	1
B. 海外留学の主旨と参加の心構え	2
C. 申込資格(所属学部・回生 等)	3
D. 留学プログラムの情報収集	4
E. 留学プログラム・コース一覧	5
F. 「留学プログラム・コース一覧」の補足説明	6
G. 申込から出発まで(スケジュール)	7
H. 留学プログラムの申込について	8
J. 合格後の必要な手続きについて	9

項番・項目名	ページ
K. 外国籍学生の申込・参加について	9
L. 費用について	10
M. 奨学金について	11-12
N. 学籍と履修について	13
O. 健康管理に関する留意事項	14
P. 危機管理に関する留意事項	14
Q. ホームステイに関する留意事項	15
R. 留学プログラムに関する承諾書	16-18
S. その他の留学プログラムについて	19

## ◆ 別紙「募集要項: プログラム編」は 4 種類あります(2024 年度夏期 短期・1 セメスター留学プログラム)

1. 募集要項: プログラム編①【申込抽選】「Global Fieldwork Project」(GFP) …計 6 コース
2. 募集要項: プログラム編②【申込抽選】「異文化理解セミナー」: 4 コース  
+立命館・昭和ボストン プログラム …計 5 コース
3. 募集要項: プログラム編③【書類選考】「現地で学ぶ初修語セミナー」+「海外スタディ」  
+立命館・マコーリー大学 プログラム …計 3 コース
4. 募集要項: プログラム編④【書類選考】「1 セメスター留学プログラム」: …計 2 コース

## ◆ 本募集要項に関する問い合わせ先(プログラム編 含む)

「短期・1 セメスター留学プログラム」問い合わせ窓口は、BKC 「立命館留学サポートデスク」にて担当しています。  
問い合わせは、まず本募集要項、及び HP 内 FAQ 記載内容を確認いただいた上で以下の方法で行ってください。

- ① リクエストフォームによる問い合わせ (留学 FAQ) →→→→→→→→ QR コード
- ② 下記記載、電話番号へ電話による問い合わせ
- ③ BKC 留学サポートデスクにて対面による問い合わせ



※ 所属キャンパスで対面の相談を希望する場合、各キャンパス「出張相談会」にて可能です。

本要項 4 ページ「D-1 留学フェア スケジュール」にて日程をご確認ください。

また、それ以外の日程では、各キャンパス国際教育センターから内線で BKC 担当デスクへの連絡も可能です。

※ 事前にリクエストフォームやお電話でアポイントを取り、Zoom を利用した留学個別相談にも応じます。

「立命館留学サポートデスク」 TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

**A. 申込要件の確認: 申込・合格後の自己都合による参加辞退は認められません!!**

合格者は、期限内の申込金納入確認後、正式な派遣候補者となりますが、併願の場合の第2志望、第3志望の申込を含め、合格後の自己都合による辞退は認められません。正当な理由なく辞退された場合はそれ以降、国際教育センター・全学募集留学プログラムへの申込資格を失うなど、ペナルティーを科せられる場合があります。また、納入後の辞退は、本学から取消・中止を命じられた場合を含め、理由を問わず、必要な取消料実費を負担していただきます。

**必ず以下のリストで申込要件チェック項目を確認し、合格後は自己都合による辞退はしないことを前提に、事前に父母等、費用負担者の十分な理解を得たうえで申込をしてください。**

申込要件 チェックリスト	参照項番
<input type="checkbox"/> 1. 立命館大学 海外留学プログラムの主旨と、派遣留学生の「心構え」について理解した。	B
<input type="checkbox"/> 2. 所属学部・回生など、対象プログラム・コースの申込資格が自身にある事を確認した。	C
<input type="checkbox"/> 3. 申込するプログラム・コースについては、必要な情報や特徴を確認した。 ※ 特に、滞在形態がホームステイのコースに関しては、「Q.ホームステイに関する留意事項」の内容を十分に確認し、理解した上で申込してください。 ※ 各プログラム・コースの情報は、立命館大学海外留学ホームページからも参照してください。	D・E・F・Q プログラム編
<input type="checkbox"/> 4. 申込コースの日程(前後数日間を含む)と同期間に個人的に参加が必要な行事・課外活動・就職活動などの予定はない事を確認した。	E
<input type="checkbox"/> 5. 申込から出発までの流れ、申込金の納入金額や期限、申込方法について確認した。 ※ 合格発表(又は抽選結果発表)後、数日内で申込金の納入が必要になります。 ※ 各種ガイダンスへは参加必須です。詳細はガイダンス前に manaba+R にて案内します。	G・H・L プログラム編
<input type="checkbox"/> 6. 参加に必要な諸手続きの概要を確認し、定められた期限までに手続きを完了できる。 ※ 事情により手続きが遅延する場合は、留学サポートデスクへ事前に連絡してください。	J プログラム編
<input type="checkbox"/> 7. 自身の国籍や第一言語を確認し、日本国籍以外の場合は、その留意事項を確認した。	K
<input type="checkbox"/> 8. 留学に必要な費用を確認し、父母等、費用負担者と資金計画についてよく話し合い、提示された費用が変動する可能性も含め、十分な理解を得た上で期限までに費用を納入できる。 ※ 奨学金に関しての情報もあわせて確認してください。	L・M プログラム編
<input type="checkbox"/> 9. 申込コースの、単位授与科目と、参加による自身の履修への影響が問題ないことを確認した。 ※ 特に1セメスター留学に関しては申込前に必ず学部事務室へ履修相談をしてください。	N
<input type="checkbox"/> 10. 健康管理に関する留意事項と、自身の留学プログラム申込に問題ないことを確認した。 ※ 留学の参加には、当年度の学内健康診断の受診が必須です。早めに受診してください。	O
<input type="checkbox"/> 11. 危機管理、及び立命館大学の催行判断についての留意事項を確認した。	P
<input type="checkbox"/> 12. 往復路の航空移動や、現地でのエクスカージョンなど、必要な場面においてリーダーや現地担当者、教員の指示に従い、他の参加者と団体行動をとれる事が必要です。 ※ 航空は団体手配の為、東京等の乗継を含めて途中参加、途中離団は出来ません。	—
<input type="checkbox"/> 13. 原則、一部のプログラム以外は、引率教員や添乗員の同行は無く、参加者全員が協力して空港での乗継や、到着時・現地出発時の対応を行う必要があります。	—
<input type="checkbox"/> 14. プログラム内容や滞在先情報など、現地からの情報は出来るだけ速やかに共有しますが、各関係機関の対応により、直前の共有や、情報が十分では無いまま出発する可能性があります。	—
<input type="checkbox"/> 15. 「海外留学プログラムに関する承諾書」の記載事項を父母等も含め確認、同意した上で申込し、合格後は指示に沿って、「本人」と「父母等」共に承諾書に署名をして提出できる。 ※ 留学前、及び留学中にかかわらず必要な際に、本人とスムーズに連絡が取れない場合など、本人に承諾を得ることなく、承諾書にご署名いただいた父母等へ、本学から連絡する事があります。	R

※ 「参照項番」記載の本要項の項番、または「募集要項:プログラム編」から対象コースの情報を確認してください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

## B. 海外留学の主旨と参加の心構え

海外留学では、語学力向上はもちろん、そこで得られた様々な経験、逆境への対応、問題解決を通して、「コミュニケーション能力」「積極性」「タフさ」「自己管理能力」「自信」など、総じて「人間力」を身に付ける事が可能です。特に感性の豊かな年代で海外留学の体験をすることは、「国際感覚」と「普段の生活のありがたみ」を学ぶことに繋がり、過年度参加者の多くが意識改革や学習への意欲・スキル向上により、進路や社会進出への成果につなげています。

立命館大学では「世界で通用する国際的な人材の育成」をめざして、多くの学生に海外留学の機会を提供する為、本学の単位を授与し、留学支援を目的とした各種奨学金を利用できる、正課の留学プログラムを企画しています。

本要項で募集をしているプログラム「短期留学」は夏休み・春休みの1週~6週間程度の留学という点が特徴で、学習や課外活動で忙しく長期の留学が難しい方でも参加できます。また、「1セメスター留学」は、渡航期間が4~6か月間と長くなり、一定レベルの語学要件は必要になりますが、短期留学よりじっくりと現地で学び、生活体験を得ることが出来ます。その他、学外で(旅行社など営利企業で販売)提供される留学プログラムとは、異なる以下の特徴があります。

● **奨学金:** 本学から、原則参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金を準備しています。

● **単位授与・学籍:** 留学プログラムの履修により、内容に応じた単位の授与があります。また1セメスター以上の開講期間にまたがるプログラムに参加する場合でも、学籍は「留学」となり、制度上、標準修業年限内での卒業が可能です。

● **申込要件:** 立命館大学の正規生であることその他、申込には定められた要件を満たすことが必要です。「A. 申込要件の確認」(チェックリスト)にて、内容を確認、理解したうえで申込してください。

● **手続きサポート:** 立命館大学のグループとして協定校のプログラムに参加し、航空券は本学で手配します。manaba+Rなどを通して必要な情報をタイムリーに発信し、協定校への就学や渡航に関して必要な手続きは、ガイダンスなどを通してサポートする為、海外留学、海外渡航が初めての方も安心して参加いただけます。

● **より参加しやすい費用の追及:** コストのかかる仲介組織を介さずに、直接協定校が運営するプログラムを手配しており、航空便は複数旅行社からの提案を比較して手配することで、皆さんの参加しやすさを追求しています。

● **危機管理:** 万が一、留学プログラム実施地域で大きな事件や災害などの有事が発生した際に、立命館大学として学生の安否確認や保護者対応を行い、留学中の参加者個別のトラブルに24時間対応する相談窓口システムを構築しています。また参加条件として、大学で包括契約をしている海外旅行保険の加入を義務付けています。

● **催行判断:** 申込者数が各プログラムの最少催行人員に満たない場合や、協定校側の諸事情による理由の他、外務省の危険情報、感染症危険情報をもとに、大学として催行中止の判断をする場合があります。

● **ガイダンス・渡航の為の諸手続き:** 本学正課の留学として、事前(事後)に設けられるガイダンスや、事前・事後の関連授業へ必ず出席すること、及び、参加に必要な諸手続きを指示通りに完了することを参加条件としています。

● **定められたルールの順守:** 出発前後・渡航中において、本学の定めたルールを順守する必要があります。各プログラムは、受入協定校の協力、及び、本学と協定校との良好な関係のもとで継続的に実施されており、協定校や関係機関に感謝の気持ちを持って参加いただく姿勢が必要です。万一、本学、又は協定校から派遣者がプログラムの参加に適していないと判断された場合、参加取消や、途中帰国していただく場合があります。

※ 参加学生は、私費での留学や、旅行社等のあっせんする企画の参加者ではありません。

立命館大学から派遣される正課の留学生として、有意義な留学にすべく自ら努力することが求められます。

C. 申込資格(所属学部・回生 等)

1. 実施年度、本学正規生として、プログラム募集期間・実施期間・単位授与されるセメスターは「休学中」にあたらない。
2. 留学期間中、本学の学籍が除籍(学費未納のための除籍など)や、卒業になることはない。  
 ※ 除籍となった場合は、例え留学期間中であっても、留学を中止して途中帰国していただきます。
3. 申込コースと同時参加が認められていない、他の留学プログラムへの参加実績・予定はない。  
 ※ 各学部で実施の留学プログラムへ申込する場合は、実施学部にて同時参加の可否を確認してください。  
 ※ 過年度、短期・1セメスター留学に参加された方は、同一コース(協定校)へ再度申込することは出来ません。  
 また、Global Fieldwork Project(以下 GFP)は、過年度とは別のコース(協定校)への参加であっても、  
 GFP内の別コースへは申込出来ません。(過年度 GFP参加者が GFP以外の留学プログラムへ参加することは可。)
4. 下表にて所属学部学科(横軸)とプログラム(縦軸)の交差箇所に記載された「申込可能な回生」を確認してください。  
 記載されていない回生や、「対象外」となっている場合は対象プログラムに申込できません。  
 ※ 休学や、進級保留等が発生した学生は、下記記載の申込可能回生と、取扱いが異なる場合がありますので、  
 対象者は、申込前に所属学部事務室に相談・確認してください。

● 申込可能回生確認表 ※ 以下、記載プログラム・コース名は省略しています。一覧の項番と照らし合わせて確認してください。

対象プログラム コース名  所属学部 ・学科 (入学月)		Global Fieldwork Project	異文化理解		初修語	海外スタディ	1セメスター	
			7.アラバマ 8.サイモン	11. 昭和ボストン	12. 国立台湾	13. ペース	15. ヨーク	16. UCデービス
		1.~6. *6コース	9.クイーンズ 10.ニーアン	14. マコーリー				
法学部		対象外	1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
産業社会学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
国際関係 学部	4月入学		1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
	9月入学		1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生
文学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
映像学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
経済学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
理工学部	各学科		1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
	環境都市工学科		1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-3回生	2-3回生	1-3回生
情報理工学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
生命科学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
薬学部	薬学科		1-6回生	1-6回生	1-3回生	2-6回生	2-3回生	1-5回生
	創薬科学		1-4回生	1-4回生	1-3回生	2-4回生	2-3回生	1-3回生
スポーツ健康科学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
食マネジメント学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
経営学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
政策科 学部	4月入学		1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
	9月入学		1-2回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生	1-3回生
総合心理学部			1-4回生	1-4回生	1-4回生	2-4回生	2-4回生	1-3回生
グローバル教養学部		対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外

※ グローバル教養学部生は、カリキュラムの兼ね合いから本要項掲載の留学プログラムには参加できません。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

D. 留学プログラムの情報収集

D-1 「春の留学フェア 2024」スケジュール (短期・1セメスタープログラム申込期間のプロモーションイベント)

※ 所属キャンパスで対面の相談を希望する場合は、日程が合えば以下出張相談会の日程をご利用ください。

日付	時間	イベント名	場所・形式	内容
4/10(水)	12:20 -12:50	短期・1セメスター留学 説明会「留学のキホン」 ※各キャンパス実施	OIC A棟1階 AC130	留学サポートデスクによる留学説明会 募集要項配布、過年度参加学生体験談もあり
4/11(木)			衣笠C 洋洋館3階 YY302	
4/12(金)			BKC セントラルアーク2階 BBP	
4/15(月)	10:00 -17:00	留学サポートデスク 出張相談会 ※各キャンパス実施	BKC セントラルアーク2階 国際教育C	短期(初修語)・1セメスター・GFPの担当駐在
4/16(火)			衣笠C 明学館1階 留学SD	短期(初修語)・1セメスター・GFPの担当駐在
4/17(水)			OIC A棟1階 BBPラウンジ	異文化理解・海外スタディ・GFPの担当駐在
4/15(月)	17:00 -18:00	<協定校協力企画①> ヨーク大学(イギリス)	ZOOM(オンライン開催)	ヨーク大学 現地担当者によるライブセッション <a href="https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/92888465986?pwd=eWJHa0hoOFJPSzNtdzVKs3hXU1RwUT09">https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/92888465986?pwd=eWJHa0hoOFJPSzNtdzVKs3hXU1RwUT09</a>
4/16(火)	12:20 -12:50	<協定校協力企画②> UCデービス(アメリカ)	衣笠C 洋洋館3階 YY305 ZOOM参加可	UCデービス 現地担当者によるセッション <a href="https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/98360114062?pwd=ekY2dTRlYm5EL0JpOFBFV3pJZlhMQT09">https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/98360114062?pwd=ekY2dTRlYm5EL0JpOFBFV3pJZlhMQT09</a>
4/17(水)	12:20 -12:50	<協定校協力企画③> マコーリー大学(AUS)	ZOOM(オンライン開催)	マコーリー大学 現地担当者によるセッション <a href="https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/95301962004?pwd=WDNnbzcdGtZY1c0MHlsaXJtYmhnZz09">https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/95301962004?pwd=WDNnbzcdGtZY1c0MHlsaXJtYmhnZz09</a>
4/19(金)	12:20 -12:50	<協定校協力企画④> 昭和ボストン(アメリカ)	衣笠C 洋洋館3階 YY303 ZOOM参加可	昭和ボストン 現地担当者によるセッション <a href="https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/98360114062?pwd=ekY2dTRlYm5EL0JpOFBFV3pJZlhMQT09">https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/j/98360114062?pwd=ekY2dTRlYm5EL0JpOFBFV3pJZlhMQT09</a>
4/24(水)	10:00 -17:00	留学サポートデスク 出張相談会 ※各キャンパス実施	OIC A棟1階 BBPラウンジ	短期(初修語)・1セメスター・GFPの担当駐在
4/25(木)			衣笠C 明学館1階 留学SD	短期(初修語)・1セメスター・GFPの担当駐在
4/26(金)			BKC セントラルアーク2階 国際教育C	異文化理解・海外スタディ・GFPの担当が駐在

※留学サポートデスク 出張相談会は、短期・1セメスター全プログラムの相談可

D-2 「立命館大学 留学プログラム」ホームページ内の情報概要

海外留学プログラムの申込検討にあたり、HP から様々な情報を入手できます。

また、今回の募集に合わせて、各プログラムの紹介動画等のコンテンツをアップしていますので、参考にしてください。

※ 過年度参加者の「報告書」については、「P-3 新型コロナウイルス禍による影響」を踏まえて参照してください。

◆ 立命館大学 海外留学プログラム HP: <https://www.ritsumei.ac.jp/studyabroad/>

※ ホームページは検索サイトから「立命館大学 海外留学プログラム」で検索してください。

●トップページ	海外留学応援企画「春の留学フェア 2024」開催のご案内 ⇒ フェアスケジュール一覧にて、上記フェアイベントの参加方法と、一番下段から、 申込検討用にアップされた留学情報関連の動画コンテンツがご覧いただけます。
●留学計画	・4年間の学生生活と留学プラン ・申込～留学までのスケジュール ・立命館留学ナビゲーター など
●留学プログラム	・全学募集プログラムの紹介 ※各プログラムの情報ページ最下段から過年度参加者の「報告書」を見ることができます。
●申込・出発準備	・海外留学に向けての準備 ・語学の学習 ・各種証明書 など
●奨学金	・奨学金に関する情報
●情報・質問・相談	・海外留学の手引き ・留学 FAQ ・海外留学相談 ・教員紹介 ・情報収集 ・国際教育センターについて(開室時間・アクセス) など
●留学体験記	・留学体験記 ・キャッチコピーコンテスト ・写真コンテスト など

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)



E. 留学プログラム・コース一覧(短期・1セメスター 夏出発)

	プログラム・コース名		派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態	ビザ(日本)
	派遣期間(日本発着)		都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)	
<b>Global Fieldwork Project 研修言語</b>							
1	ホーチミン市人文社会科学大学	(英語)	ベトナム	40名	10名	ホテル	不要
	2024/09/08(日)~ 2024/09/15(日)	8日間	ホーチミン	抽選	カスタム	入国時+6ヵ月以上	
2	マレーシア科学大学	(英語)	マレーシア	40名	10名	ホテル	不要
	2024/09/01(日)~ 2024/09/08(日)	8日間	ペナン	抽選	カスタム	入国時+6ヵ月以上	
3	パンニャサ大学	(英語)	カンボジア	30名	10名	ホテル	要
	2024/09/01(日)~ 2024/09/08(日)	8日間	プノンペン	抽選	カスタム	入国時+6ヵ月以上	
4	チュラロンコン大学	(英語)	タイ王国	30名	10名	ホテル	不要
	2024/09/08(日)~ 2024/09/15(日)	8日間	バンコク	抽選	カスタム	入国時+6ヵ月以上	
5	ガジヤマダ大学	(英語)	インドネシア	30名	10名	ホテル	要
	2024/09/07(土)~ 2024/09/15(日)	9日間	ジョグジャカルタ	抽選	カスタム	入国時+6ヵ月以上	
6	淡江大学	(英語)	台湾	36名	10名	ホテル	不要
	2024/09/01(日)~ 2024/09/08(日)	8日間	台北	抽選	カスタム	出国日まで	
<b>異文化理解セミナー 研修言語</b>							
1	アラバマ大学	(英語)	米国 アラバマ州	20名	10名	ホテル	要
	2024/08/17(土)~ 2024/09/16(月)	31日間	タスカルーザ	抽選	オープン	出国日+6ヵ月以上	
2	サイモンフレーザー大学	(英語)	カナダ	40名	10名	ホームステイ	電子
	2024/08/05(月)~ 2024/09/01(日)	28日間	バンクーバー	抽選	オープン	出国日+1日以上	
3	クイーンズ大学	(英語)	カナダ	32名	10名	ホームステイ	電子
	2024/08/10(土)~ 2024/09/03(火)	25日間	キングストン	抽選	オープン	出国日+1日以上	
4	ニー・アン・ポリテクニーク	(英語)	シンガポール	24名	10名	ホテル	不要
	2024/08/25(日)~ 2024/09/08(日)	15日間	シンガポール	抽選	カスタム	入国時+6ヵ月以上	
<b>その他プログラム① 研修言語</b>							
5	立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」	(英語)	米国	35名	10名	学生寮	電子
	2024/08/06(火)~ 2024/09/02(月)	28日間	ボストン	抽選	オープン	出国日まで	
<b>現地で学ぶ 初修語セミナー 研修言語</b>							
12	国立台湾師範大学	(中国語)	台湾	24名	10名	ホテル	不要
	2024/08/11(日)~ 2024/08/31(土)	21日間	台北	選考	オープン	出国日まで	
<b>海外スタディ 研修言語: (英語)</b>							
13	ペース大学 「ニューヨークで学ぶ国際連合」	(英語)	米国	24名	10名	学生寮	電子
	2024/08/11(日)~ 2024/08/25(日)	15日間	ニューヨーク	選考(語)	カスタム	出国日まで	
<b>その他プログラム② 研修言語</b>							
14	立命館・マコーリー大学 「日豪関係」	(英語)	オーストラリア	30名	10名	ホームステイ	電子(自)
	2024/08/03(土)~ 2024/09/15(日)	44日間	シドニー	選考(語)	ミックス	出国日まで	
<b>1セメスター留学プログラム 研修言語: (英語)</b>							
15	立命館・ヨーク大学 「イギリスで学ぶクリエイティビティ」	(英語)	イギリス	36名	15名	ホームステイ	不要
	2024/09/23(月)~ 2025/02/06(木)	137日間	ヨーク	選考(語)	カスタム	出国日まで	
16	立命館・UCデービス校 「アメリカの言語・文化・社会」	(英語)	米国 CA州	30名	10名	ホームステイ	要
	2024/09/26(木)~ 2025/03/16(日)	172日間	デービス	選考(語)	オープン	出国日+6ヵ月以上	

## F. 「留学プログラム・コース一覧」の補足説明

申込プログラムは、「募集要項:プログラム編」、及び「立命館大学 海外留学プログラム ホームページ」より、参加費用、訪問都市、参加条件、特徴やテーマなど、情報収集の上 自身の目的にあったものを選択してください。尚、日程を含む記載の情報は、本要項発行時点の情報に基づいて記載しており、変更が生じる可能性があります。

### F-1 「募集定員」・「最少人数」・「募集形式」

「募集定員」、「最少人数」は、関係機関の手配状況から設定、申込者数が最少未満の場合、原則催行中止となります。

「抽選」は、募集定員以上の申込があった場合、抽選を行い、申込金納入確認の上合格者を決定します。

「選考」は、申込時に申込書類を提出し、本学担当教員による審査の上可否を決定します。

また、「選考(語)」と記載のコースは、語学要件が必要となる為、申込時、語学力を証明する書類が必要になります。

申込書類の詳細は、「募集要項:プログラム編」掲載の「書類選考プログラム申込書類について」でご確認ください。

### F-2 「プログラム形態」

- **カスタム**: 立命館大学独自の為に協定校から提供されるプログラムで、授業は原則 本学の学生のみとなります。参加人数によっては、全員が一つのクラスで授業を受ける可能性があります。  
※ プログラムによっては、一部授業や課外活動で国内外の他大学生と合同になる場合もあります。
- **オープン**: 協定校が海外留学生に向け広く募集するプログラムに、立命館大学からの派遣学生として参加します。授業クラスは協定校の指定条件により、原則、日本国内外からの留学生も含めて編成されますが、催行時期、国別の留学生数の状況や、語学レベルによってはほぼ日本人のみのクラスになる場合、また、一部協定校の方針によっては、立命館大学生のみのクラスになる場合もあります。
- **ミックス**: 留学期間の一部はオープンプログラムへ参加、一部はカスタムで立命館大学独自のプログラムになります。

### F-3 「滞在形態」

- **ホテル**: 協定校、又は旅行社が手配のホテルへ宿泊します。原則、本学参加学生 2-3 名で 1 室になります。(海外のホテルでは、シングルルームの設定があまりない為、原則複数人で 1 室の宿泊になります。)
- **学生寮**: ホテルやホームステイより滞在費が抑えられます。学生寮は留学生向けの宿泊施設の場合や、一般学生寮を利用する場合と様々です。複数名で 1 室のケースが多く、他国を含め他大学学生と同室になる場合もあります。
- **ホームステイ**: 現地の一般家庭に入って生活する為、その国の文化や生活習慣を実体験することができます。ホストファミリーとのコミュニケーションが必要になる為、語学に慣れる良い機会になります。ホテルや学生寮での滞在とは、根本的に違う形態のため、プログラムへ参加する場合は、本要項 15 ページ「Q. ホームステイに関する留意事項」を確認し、十分に理解・納得して申込していただく必要があります。  
※ ホームステイでもまれに、食事提供無しで、単純にコストを抑えた宿泊施設として利用する場合があります。
- **フラットシェア**: ホームステイに近い形態ですが、滞在費用を抑える目的で利用します。オーナーの住居(マンション等)の 1 室を借りて滞在するケース、オーナーは居住していない部屋を複数で利用するケースなど様々です。手配できる人数により、学生寮とフラットシェアの組合せ(協定校側によるアサイン)の場合もあります。協定校が参加者分をまとめて手配しますが、立地を含め、同じ費用でありながら参加者によって差が発生する事は否めませんので、その点を了解した上で申込いただく必要があります。

※ **【滞在形態共通の留意事項】** 複数名同室の場合の相手学生は事前希望できません。

### F-4 「ビザの要否」・「パスポートの必要有効期限」(日本国籍)

日本国籍参加者を対象に、ビザの要・不要やパスポートの必要有効期限をコース一覧に記載しています。

ビザ欄が「**要**」又は「**電子**」の場合の申請手続きについては、「募集要項:プログラム編」に概要を記載しています。

※ ビザ欄が「**電子**」と記載されているプログラムは、事前にオンラインでの「**電子渡航認証**」が必要になります。

※ ビザ欄に「**電子(自)**」と記載されている国は、代行手続きが出来ない為、自身での登録手続きが必要です。

※ ビザ取得、及び電子渡航認証に関しての手続き詳細は、合格後のガイダンスで改めてお知らせします。

※ 外国籍は国籍・渡航国によりビザ要否、手続きが異なります。「K. 外国籍学生の申込・参加について」をご確認ください。

- お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

## G. 申込から出発まで(スケジュール): ※ 募集形式により、流れが違うためご注意ください。

- 記載の各種ガイダンス・事前事後研修への出席は留学参加の必須条件です。アルバイトやサークルなど、自己都合での欠席は認められません。以下のスケジュールを確認し、事前に予定をしておいてください。(出席確認があります)
- ※ スケジュールに記載されている各ガイダンスの日程・会場は作成時点の予定にて、今後変更になる場合があります。合格者ガイダンス資料、及びmanaba+Rでの事前案内にて、最新の情報を確認してください。
- ※ 自己都合によるガイダンスの欠席や、諸手続きの大幅な遅延などにより、「参加への意識が不十分である」と、本学が判断した場合、参加資格を取り消すことがあります。(その場合の取消にかかる費用は本人負担です。)

内容	【抽選】プログラム編①②	【選考】プログラム編③④
募集期間	4/26(金)12:30 ~ 5/7(火)13:00 オンライン申込 ※ 申込方法は次頁を確認してください。	
抽選結果発表 【抽選】	5/10(金)17:00 manaba+Rで案内 ※ 申込金納入の案内をします。	<b>申込金はプログラムによって違います。 「L.費用について」を参照してください。</b>
申込金納入① 【抽選】	5/14(火)13:00までに振込手続 ※ 納入確認後、合格・派遣候補確定	
合格発表	5/16(木)17:00 manaba+Rで案内 ・合格者学内手続案内 ・合格者ガイダンス案内 ※ 【選考】合格者、及び抽選辞退による繰上げ合格者は 申込金納入の案内をします。	
申込金納入② 【選考】	5/20(月)13:00までに振込手続 ※ 納入確認後、派遣候補確定	
2次募集期間 【抽選】	5/17(金)12:30~5/20(月)13:00 【抽選】内で定員に余裕のあるコースのみ実施	
書類提出 【一部プログラム】のみ	5/21(火)13:00 対象コースのみ パスポートコピー等を提出 manaba+Rにて提出 VISA取得に時間が必要な【アラバマ】【UCデービス】コースのみ対象になります。	
2次募集合格発表	5/23(木)17:00 manaba+Rで案内 ※ 申込金納入の案内をします。	
合格者ガイダンス	5/25(土)終日 衣笠キャンパス 対面実施 ※ 各種手続や、プログラムの他参加者と知り合う機会にもなる為、必ず出席してください。	
申込金納入③ 【2次募集合格者】	5/27(月)13:00までに振込手続 ※ 2次募集合格者のみ対象。	
学内手続書類締切	6/4(火)13:00 詳細は合格者ガイダンスにて案内 (manaba+Rのレポートから提出)	
予防接種ガイダンス 【一部プログラム】のみ	6/4(火)18:00~19:00 各所属キャンパス 対面実施 参加条件に予防接種が必要な【アラバマ】【昭和ポストン】コースのみ対象になります。	
保健センターガイダンス	6/5(水)18:00~19:00 Zoom Live 実施	
事前研修 【一部プログラム】	6/29(土)終日 衣笠キャンパス 対面実施 ※ 【Global Fieldwork Project】のみ対象	
ビザ手続ガイダンス 【一部プログラム】のみ	7/1(月)18:00~19:00 各所属キャンパス 対面実施 このタイミングで手続が必要な【アラバマ】コースのみ対象になります。	
危機管理ガイダンス	7/11(木)18:00~19:00 Zoom Live 実施	
渡航前ガイダンス	7/13(土)終日 対面式 衣笠キャンパス予定 ※ 出発前最後になる重要なガイダンスです。必ず出席してください。	
プログラム費用納入	7/19(金)13:00まで ※ 渡航前ガイダンスにて確定金額等、詳細をお知らせします。	
現地研修	8月~9月に各コース順次出発	
研修報告・事後研修	各コース、帰国後に研修報告が必要。 【Global Fieldwork Project】【海外スタディ】コースは、事後研修があります。	



## H. 留学プログラムの申込について

● 申込期間: **2024年4月26日(金)12:30 ~ 5月7日(火)13:00**

● 申込方法: 募集要項: プログラム編に掲載の「申込フォーム」からオンライン申込

※ 該当コース掲載の募集要項: プログラム編から、留意事項をよく確認して申してください。

※ 本要項掲載のプログラム内では、たとえ留学期間が重なっていても、複数プログラムの参加は出来ません。

※ 募集要項: プログラム編 ①②③④で分かれている4つのカテゴリー内で、第1~第3まで、併願申込することは可能です。  
カテゴリーをまたいで、プログラム編①掲載「GFP」と②掲載「異文化」とを併願申込することは出来ません。

※ 第2志望、第3志望で合格した場合も、自己都合による辞退は認められません。十分検討の上申込をしてください。

### H-1 【申込抽選】のプログラム

● 【申込抽選】プログラムの募集要項: プログラム編は、以下2つのカテゴリーに分かれています。

・ プログラム編①「Global Fieldwork Project」計6コース

・ プログラム編②「異文化理解セミナー」4コース+「立命館・昭和ボストン」計5コース

● 各コース、募集定員以上の申込があった場合は抽選を行い、候補者が期限までに申込金を納入したことを確認した上で、派遣候補合格者として発表します。(「G. 申込から出発まで」参照)

● 抽選は、プログラム編①、②それぞれで抽選により対象者の優先順位を決め、上位者から順に志望コースへ割当する為、「専願(1コースのみ)」申込者と、「併願(第2、第3志望あり)」申込者の間で、抽選時の有利・不利はありません。

※ 併願申込者の場合、優先順位上位者の第1志望から各プログラムの定員まで割当し、不足が出たプログラムへ、割当されていない優先順位上位者の第2志望を割当、同様に不足が出たプログラムへ第3志望を割当します。

● 原則、結果発表後の自己都合による辞退は認められませんが、万一、期限までの申込金未納などで辞退者が出た場合、抽選結果で候補者にならなかった申込者の中で、優先上位から、候補者に繰り上げられる場合があります。

※ 【申込抽選】プログラムは、前回の募集まで【申込先着】として、申込者が定員に達した時点で受付を締切しており、その為、人気コースが募集開始早々に受付終了になってしまっていた為、今回より【申込抽選】としています。

### H-2 【書類選考】のプログラム

● 【書類選考】プログラムの募集要項: プログラム編は、以下2つのカテゴリーに分かれています。

・ プログラム編③「現地で学ぶ初修語セミナー」「海外スタディ」「立命館・マコーリー大学」計3コース

・ プログラム編④「1セメスター留学プログラム」計2コース

● 各コース、書類選考により本学担当教員が合否を決定します。定員以上の申込者があった場合、本来合格するレベルにあっても申込者の選考結果順位から、やむを得ず補欠合格(辞退が無い場合はそのまま不合格)になる場合があります。

● 併願申込をする場合、申込コースそれぞれで申込書類を作成し、提出することが必要です。

● 募集要項: プログラム編にて申込書類について十分確認し、不備の無い様に準備・提出してください。

● 【書類選考】プログラムに関しては、募集期間中に受付が締切になることはありません。

### H-3 2次募集に関する留意事項

● 上記合格発表後、【申込抽選】プログラム編①②に掲載されているコース内で、まだ受入に余裕のあるコースのみ、5/17(金)~5/20(月)の期間で2次募集を行う場合があります。本募集の抽選・選考の結果によっては、2次募集で提示されたコースの中から改めて検討・申込することが出来ますが、申込期間が短い為注意してください。

● 2次募集の申込方法、オンライン申込フォームは、5/16(木)に募集要項を発行します。

### H-3. 申し込み後の参加辞退(取消料)

抽選結果、又は選考による派遣候補決定後、やむを得ない理由により、参加を辞退する場合は、留学サポートデスクへ、合格者本人より連絡してください。(最終、辞退理由を記入した、辞退届の提出により受理されます。)

申込金納入後に、辞退を申し出た場合、または本学の判断で参加資格を取り消された場合は、理由の如何に関わらず、取り消した時点で関係機関に発生する取消料を負担していただきます。

※ 協定校関連費用は、取消料確認に時間がかかることや、早い段階から全額負担になる可能性があります。

※ ビザ取得など渡航手続きなどが進行している場合、関連する手続費用は原則返金されません。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

## J. 合格後の必要な手続きについて

以下、概要です。指定期限までに手続き完了する事を了解したうえで申込してください。(詳細は合格後案内) 無連絡で手続きを遅延した場合、状況によりプログラムへの参加資格取消と判断される場合があります。

- **申込金納入(抽選結果、又は合格発表後、速やかに納入が必要です。)**
- **立命館大学留学プログラムに参加の為の、本学内提出書類**  
パスポートコピー、及び各種 承諾書・誓約書・申請書・申告書など。
- ※ 承諾書・誓約書には、父母等の署名が必要の為、親元を離れて生活する学生は早めの手続準備を意識してください。
- **プログラム出発年度内の「健康診断受診」**
- **海外旅行保険加入に関する手続**
- **費用納入(プログラム費用・海外旅行保険費用) ※ 渡航前ガイダンスで最終費用を案内**
- **協定校で就学する為の指定オンライン手続き(GFP 以外のほぼすべてのコースで必要)**
- **ホームステイ・一部の学生寮を手配する為の指定オンライン手続き(プログラムの宿泊形態による)**
- **指定された予防接種(協定校により参加条件となっている一部のプログラム)**
- **ビザ(査証)手続き(渡航・就学にビザが必要となる一部のプログラム) など**

### J-1 一般旅券(パスポート)について

現在パスポートをお持ちでない方、また有効期限が十分でない方は、申請・取得の準備、心づもりをお願いします。

※ 有効期限がプログラム終了までであってもパスポート更新手続きが必要な場合があります。(プログラム編 参照)

※ パスポートは有効期限内であっても、残存1年未満であれば更新(切替申請)が可能です。

パスポートの申請・取得は、原則、住民票のある都道府県の申請窓口で行いますが、住民票が遠方にあり、通学の為、京都・滋賀・大阪などに居住している「学生」は、居住都道府県で申請・取得が可能です。

ただし、その場合も申請に「戸籍謄本」が必要になり、遠方からの入手は時間を要する為、少なくとも合格前に「戸籍謄本」を入手しておき、合格後、速やかにパスポートの申請・取得ができるように準備をしておいてください。

※ 取得には必ず窓口へ行き、申請後 7~10日程度必要です。手続きに関しては、各自で事前に確認してください。

### J-2 査証(ビザ)について

渡航国や種別で、比較的容易に取得できるビザと、渡航国審査から取得までの時間予測が難しいビザがあり、その場合、合格発表以前にパスポート取得を済ませて、早めにビザ申請手続きをさせていただく必要があります。

ビザ手続きは渡航国都合で行われ、急遽書類や所要期間が変更になることもある為、決して安易に考えないでください。

※ 万一査証が取得できず、プログラムを辞退せざるを得ない場合も、プログラム取消料、査証手続費用は自己負担です。

※ 合格発表までにパスポート取得手続きが必要なプログラムは、「募集要項:プログラム編」で案内しています。

※ 上記、ビザとは別に「電子渡航認証」でオンラインによる簡易的な事前登録認証が必要な国があります。

※ ビザ申請、電子渡航認証共に、原則代行業者を通して行いますが、一部、自身で WEB 申請が必要な国があります。

※ 各国とも制度上、ビザは入国許可を保証するものではなく、「最終は入国手続き係官の判断による」としています。

## K. 外国籍学生の申込・参加について

外国籍学生が申込する場合、プログラム参加の為の在留資格(有効期限等)や、必要な手続きを事前に確認してください。渡航国によってビザ取得が必要になり、状況によっては出発までにビザ取得ができない可能性や、その場合の参加取消による費用負担も踏まえて申込の判断が必要です。また、申込の際には必ず自身の国籍を明確に申告してください。

※ 日本国籍とは別の査証取得手続き等が必要になる場合の費用は、プログラム費用とは別に自己負担となります。

※ ビザによっては、代行業者による手続サポートが出来ない為、すべて自身の責任で手続を進める必要があります。

※ 二重国籍を持っている学生は、申込時に申告して下さい。(参加にデメリットになるケースはほぼありません。)

※ 日本に長期在住の学生でも「みなし再入国許可」の対象とならない方は、再入国許可証の取得が必要です。

(みなし再入国の対象有無に関しては、所轄の出入国在留管理局へご確認ください。)

※ 参加にあたり、各種手続資料、ガイダンスは日本語のみである為、一定以上の日本語理解力が必要になります。

※ 自身の第一言語が「研修言語」に設定されているプログラム・コースには申込できません。

【例】中国籍だが日本在住で、第一言語が日本語の場合、研修言語が中国語に設定されているコースの参加は可能。

## L. 費用について: 必ず事前に父母等、費用負担者と相談して資金計画を立ててください。

本要項発行時に予測される参加費用は、「募集要項:プログラム編」に想定額として記載していますが、最終的に実費算出を行い、事務局での緩衝要素がない為、以下案内のタイミングにより変動していきます。

① 募集要項掲載(作成時点の情報と定員参加想定) → ② 合格者ガイダンス(作成時点の情報と実参加者数)  
→ ③ 渡航前ガイダンス(以下、変動要素の確定による、最終費用と納入案内)

- 協定校と詳細を詰めていく上での、必要な内容修正による変動
- 参加人数による算出費用の変動
- 現地プログラム費用の現地通貨支払い時為替レートの変動
- 航空会社設定 燃油サーチャージの変動

## L-1. 留学プログラム費用の納入について

参加費用は、以下の2回の期限に分けて、振込で納入いただきます。

項目	期日	対象プログラム	納入金額
申込金	抽選結果・合格発表後即日 項番 G. にて期日参照 ※週末を含む4-5日以内	Global Fieldwork Project	50,000 円
		他 短期留学プログラム	100,000 円
		1セメスター留学プログラム	300,000 円
プログラム費用 (差額)	2024 年 7/19(金)	各プログラム別	「渡航前ガイダンス」で案内 ※ 確定費用から申込金と、チャレンジ奨学金を差引いて案内します。

※ 期日までに納入が確認できない場合、参加資格を失う場合があります。

## L-2. 留学プログラム費用の構成について

以下は基準となる費用構成です。本学に納入する参加費用と、その他必要な費用を計算して資金計画を立ててください。

## ◆ 「参加費用に含まれるもの」(渡航前ガイダンス時、最終の費用案内で構成別の費用内訳を提示します)

- 協定校が運営する、現地プログラム費用・実習費(授業料、フィールドトリップ費用・空港送迎費用など)
- 現地滞在費用・滞在条件に含まれる食事費用(各コースの滞在形態に合わせた費用)
- 旅行社手配の移動費用(航空手配費用・空港施設使用料・現地空港税・燃油サーチャージなど)
- その他(協定校登録費用、共通で必要な渡航手続き費用、危機管理諸費用、他プログラム運営に関わる諸費用)

※ 協定校からの提示により、含まれる費用構成が上記と異なる場合があります。

※ 原則参加者全員が受給出来、返済不要の奨学金により自己負担が軽減されます。(次頁参照)

## ◆ 「参加費用に含まれない費用」の代表的なもの

- パスポート取得に関わる費用
- 海外旅行保険代 ※合格者ガイダンスで詳細を案内
- 留学期間中の「滞在形態」に含まない食事代 ※プログラム編で「滞在形態」に含まれる食事条件を確認してください。
- 協定校への通学交通費(コースにより通学交通費が参加費用に含まれる場合、コース情報で記載します。)
- 予防接種等の費用(一部コースは接種・健康検査等が参加条件となりますが、それらはプログラム費用に含まれません)
- 個人精算が必要な諸手続き費用(個人手続が必要なビザ費用等。団体で事前精算可能な共通費用は原則含まれます。)
- 団体参加者に共通ではない諸費用(日本国籍以外の参加者のみ必要となるビザ取得費用など。)
- 個人にかかる費用:(現地での飲料・間食・日用品・生活雑貨・土産、及び国内集散場所までの交通費 など)

※ 一部コースで、協定校側の理由で滞在費用や諸手続き費用等、参加者による直接精算が必要な場合など、上記の基準構成と異なる場合は、「募集要項:プログラム編」のコース別情報に、特記事項として記載しています。

※ 留学が本学開講期間にまたがる1セメスター留学の場合も、立命館大学の学費納入は必要です。

**M. 奨学金について**

海外に留学される皆さんを支援する、学内・学外の奨学金制度について、以下のとおりご案内します。皆さんの留学生生活を充実させるための手段として、奨学金の活用を検討してみてください。



- ◆ 海外留学の奨学金制度について - 国際教育センター (ritsumeai.ac.jp)  
<https://global.support.ritsumeai.ac.jp/hc/ja/sections/360012032633>

**M-1 学内の奨学金**

立命館大学では、海外留学プログラムに参加する学生のみなさんを支援する以下の奨学金制度があります。

- (1) 立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金
- (2) 立命館大学 海外留学サポート奨学金

**(1) 立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金**

参加費用の一部を補助することにより、海外留学プログラムへの参加・修了を奨励する制度です。原則、奨学金対象プログラムへの参加者全員に給付(返還不要)されます。

- ◆ 海外留学チャレンジ奨学金とはどのような奨学金ですか? - 国際教育センター (ritsumeai.ac.jp)  
<https://global.support.ritsumeai.ac.jp/hc/ja/articles/19288930101139>

**1) 支給について**

本奨学金を受給するには、合格者ガイダンスにて案内する「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金規程」を確認のうえ、「チャレンジ奨学金受給者 誓約書」を期日までに提出いただきます。また、指定の海外旅行保険、及び危機管理サービスへの加入が必須条件になりますので、案内に従い手続きを完了してください。(危機管理サービス加入は特に手続きは不要)

● 短期留学プログラム 参加者支給額一覧	
参加プログラム費用	奨学金支給額
50 万円以上	10 万円
40 万円以上	8 万円
30 万円以上	6 万円
20 万円以上	5 万円
10 万円以上	3 万円

● 1セメスター留学プログラム 参加者 奨学金支給額
30 万円

- 給付の方法は、渡航前ガイダンスにて確定プログラム費用の納入を案内する際、「チャレンジ奨学金」を給付されたものとして差引し、以下の様な計算式で、参加者へ納入額を案内します。  
**「確定プログラム費用」 - 「納入済みの申込金」 - 「チャレンジ奨学金給付額」 = 「プログラム費用納入額」**  
 ※ 例えば、プログラム費用が 45 万円の短期留学プログラムに参加する場合、合計受給額は8万円になり、参加者の費用負担は、(45 万円 - 8 万円 =) 37 万円という計算になります。  
 ※ 参加辞退や、本学から資格取消・途中帰国措置を命じられた場合、奨学金は給付されません。その為、直前辞退の場合、予定していた参加負担額に追加して、実費の取消料が必要になる場合がありますのでご注意ください。

**2) 留意事項について**

- ① 「立命館大学大学院留学協定にもとづく留学プログラムに対する奨学金」の受給者は支給対象外です。
- ② 受給者が次の項目のいずれかに該当したときは、国際部長は支給決定の全部または一部を取り消すことがあります。この場合において、国際部長は既に支給した奨学金の全部または一部の返還を求めます。
  - ・留学プログラムへの参加を中止し、または期間が変更されたとき。
  - ・出願書類等への虚偽の記載等の不正の事実が判明したとき。
  - ・この奨学金の支給の要件を満たさなくなったとき。
- ③ 「海外留学」にかかる学外奨学金(給付型)の支給総額がチャレンジ奨学金の支給総額を上回る場合は併給できません。海外留学にかからないその他の奨学金については、チャレンジ奨学金との併給が可能です。ただし、受給中/受給予定の学外奨学金側で、他奨学金との併給が認められていない場合もありますので、必ず自身で所管団体に確認しましょう。併給制限によりチャレンジ奨学金を併給できない場合は、速やかにその旨を国際教育センターへ申し出てください。

## (2) 立命館大学 海外留学サポート奨学金(1 セメスター以上の留学プログラムが対象)

※ 本募集要項掲載コースでは、1 セメスター留学プログラム 2 コースのみ対象

経済上の事由により、プログラムへの参加または参加継続が困難であることが見込まれる方に対し、参加費用の一部を補助することによって、参加の支援を行うことを目的とする制度です。

国際教育センターおよび各学部・教育機関が実施する、学籍上「留学」となるプログラムが支給対象となります。

◆ 海外留学サポート奨学金とはどのような奨学金ですか？(経済支援型) - 国際教育センター (ritsumei.ac.jp)  
<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/19289777397779>

## M-2 学外の奨学金

### (1) 大学を通じて応募する奨学金

・日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣) 日本人学生のみ

※ 本募集要項掲載コースでは、1 セメスター留学プログラム「UC デービス」のみ対象

JASSO が定める家計基準や成績要件を満たしていると判断され学内選考に合格した場合に、派遣地域ごとに定められた奨学金を受給することができます。

採用された方は海外留学チャレンジ奨学金に代わり、月額 8 万円×6 か月および渡航支援金 13 万円(家計基準を満たせば 16 万円)を受給できます(海外留学チャレンジ奨学金との併用はできません)。本奨学金の詳細は、合格後、manaba+R で案内します。

### (2) 個人で応募する奨学金

大学に案内がきている個人で応募できる主な公共団体・民間団体による海外留学奨学金を下記 WEB ページにて掲載しております。各奨学金の募集要項を確認の上、各自で直接応募してください。

ただし、他の奨学金との併給ができない奨学金がありますのでご注意ください。

◆ 個人で応募する奨学金について - 国際教育センター (ritsumei.ac.jp)  
<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/20342649091219>



## N. 学籍と履修について

本要項に記載の留学プログラムは、単位授与を伴う正課のプログラムとして実施されます。申込を検討される方は、下記 N-2 のリンクからプログラム参加した場合の成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野を確認し、資格取得や履修、卒業時期に影響が無いか自身の履修計画を点検してください。

- ※ 1 回生等で履修計画や、授与される単位科目や自身の履修について不明な方は学部事務室へ相談・確認してください。
- ※ 1セメスター留学に参加すると、学籍が「留学」になる期間は、本学で開講される科目を受講・履修する事が出来ない為、必ず申込前に自身の履修計画について学部事務室へ相談・確認してください。

### N-1 学籍・開講科目と単位授与



短期プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学籍に変更はありません</li> <li>● 2024 年度夏集中IV科目 (2024 年度秋学期単位授与・原則受講登録上限外)として開講</li> <li>※ 参加した研修の成績公開は 2025 年3月に行われます。</li> </ul>
1セメスタープログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学籍は「在学」から「留学」に変更、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。</li> <li>※ 実際の留学に関わらず、学籍上の「留学」期間は、本学学期の期間になります。(4/1~9/25)</li> <li>● 2024年度秋学期科目 (2024年度秋学期単位授与・原則受講登録上限外)として開講</li> <li>※ 参加した研修の成績公開について、「ヨーク大学」は 2025 年 3 月に行われますが、「UC デービス」は、公開が 2025 年 5 月になります。(2024 年度成績に遡及適用)</li> </ul>

※ 単位授与されるには、単位授与期間に学籍状態が「在学」又は「留学」中である必要があります。

【例】夏期短期プログラム(夏集中IV科目として開講)の場合、同年度秋学期に学籍状態が「休学」となった場合、単位は授与されません。

### N-2 2024 年度 海外留学プログラム単位授与科目一覧

入学年度・学部・学科により、一覧が ①旧カリキュラム ②新カリキュラム に分かれます。自身の対象になるカリキュラムの URL、又は QR コードからプログラム参加により授与される単位科目を確認してください。

2019 年度以前の入学学生 (全学部)	← 左記記載の入学年度・学部 以外の学生
2020年度入学の「総合心理学部生」	
2021 年度以前に入学の 「政策科学部生」 「経営学部生」 「理工学部 環境都市工学科生」	
①【旧カリキュラム】 	②【新カリキュラム】 

※PC からの確認用リンク・直接入力用 URL アドレス:

①【旧カリ】 [https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/zyuyokamoku\\_old.pdf](https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/zyuyokamoku_old.pdf)

②【新カリ】 [https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/zyuyokamoku\\_new.pdf](https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/zyuyokamoku_new.pdf)

※ 万一、自身の入学年度の単位授与科目一覧が見つからない場合は、国際教育センターへご連絡ください。

※ 所属学部学科・回生による、参加資格は、項番 C. 「留学プログラムの申込資格」にて確認してください。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

## O. 健康管理に関する留意事項

### O-1 自身の健康状態について

申込には、自身の健康状態が心身ともに留学プログラムへ参加可能であることが必要です。持病や、申込時点で治療中の病を持つ場合は、主治医等に相談し、許可を得たうえで申込してください。ただし、合格後の症状悪化や、保健センターによる面談等で本学が安全に派遣できないと判断した場合、資格が取り消される場合があります。その場合の辞退に関しても、取消費用が発生した場合は自己負担となります。

※ 持病による定期的な治療、及び歯科による治療費は、原則、海外旅行保険の補償は適用されません。

参加者は必ず出発年度の「学内定期健康診断」（該当者は2次検査も）を受診すること、健康状態や過去の病歴に関して申告次項がある場合、「健康状態に関する申告書」を提出する必要があります。

学内健康診断に関して不明な方は、保険センターへ確認してください。 <https://www.ritsumei.ac.jp/health/>

### O-2 ワクチン接種について

参加にあたり、協定校、及び渡航国や州などの地域で定められた予防接種が義務付けられたプログラムがあります。義務付けられた予防接種が複数の場合、本学医師の判断の下、一定期間の間隔を設けて接種を行う必要があります。指定のスケジュールに応じて、すべての接種を完了することが参加の条件となります。

該当のプログラムは、「募集要項: プログラム編」に必要な予防接種を記載、予防接種ガイドンスで詳細案内があります。

※ 予防接種ガイドンスでは、既に接種済ワクチン確認の為、母子手帳の提出・確認が必要になる場合があります。

協定校などで義務付けられていない限り、新型コロナワクチンを含めた各種予防接種を参加条件とはしていませんが、渡航前・留学中にかかわらず、罹患することによる損害・不利益（参加辞退による取消料、渡航先での隔離や受診、渡航期間の延長など）についてはすべて自己責任となりますので、接種は各参加者、ご家庭で判断してください。参加条件ではないが推奨される「海外渡航の為の予防接種」については、保健ガイドンスで確認してください。

## P. 危機管理に関する留意事項

### P-1 包括海外旅行保険・危機管理サービスの加入について

海外においては、怪我や病気など様々なトラブルで、予想を大幅に上回る金銭負担が必要になる場合があります。また、有事の際の参加者安否確認や、最新の危機管理情報の提供、参加者の個別トラブルに、24時間対応する相談窓口システムを構築する為、本学の留学プログラムでは、包括契約による、指定の海外旅行保険への加入及び、指定の危機管理サービスへの加入が参加条件となっています。

### P-2 立命館大学における、プログラムの催行判断について

本要項掲載のプログラムにおいては、本邦外務省による海外安全情報（危険情報及び感染症危険情報）にもとづき、本学により催行可否の判断を行います。派遣中止を判断した時点ですでに留学を開始している方については、本邦外務省や在外公館の勧告・命令、及び本学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国していただきます。

※ 判断基準については「R. 海外留学プログラムに関する承諾書 2. プログラムに関する諸条件」に記載しています。

上記、本学の判断で催行中止になった場合でも、それに伴い各関係機関で発生する取消料実費は、派遣候補者、参加者の負担となりますので、納得の上申込してください。

### P-3 新型コロナウイルス禍による影響

2023年5月以降、日本でも新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類へ移行され、世界の様々なところでWithコロナ時代への対応が加速しています。ただし、新型コロナウイルスに限らず、日常的な感染対策の継続に留意する事はもちろん、今後も、予測できない変異株発生や、新型コロナウイルス以外の感染症の発生などで世界情勢が急変し、プログラム中止の判断となる可能性があることをご理解ください。

また、コロナ禍以降約3年の間、世界的に国際交流が停止していた影響で、協定校をはじめ各国の受入れ体制もコロナ禍以前と必ずしも同じ状況とは言えません。参加者の多くは、過年度留学経験者の「参加報告書」を参考に申込されていると思いますが、さまざまな状況が変化していることを前提に、募集要項記載事項や、ガイドンスでの案内などで、変更になっている部分などを各自で確認、理解の上参加いただきますようお願いいたします。

## Q. ホームステイに関する留意事項

### ● ホームステイとは

ホームステイは、海外の一般家庭に滞在することで現地各家庭の生活を家族の一員として体験し、文化や生活習慣の違いを通して「相互理解をもって国際交流を図る」ことにあり、受入家庭の生活様式やルールを受け入れる事が大前提となります。ホームステイの体験は、「生の海外生活体験」「生きた会話の学習」、「普段の日本での生活や、自分自身を見直す」など、多くの有意義なチャンスを提供してくれます。ただし、自身で明確な目的を持たないまま漠然とプログラムに参加したり、ホームステイに対して誤った認識を持っていたりすると、現地で後悔することになりかねません。検討しているプログラムの滞在形態が「ホームステイ」の場合、留意事項を納得した上で申込・参加をしてください。

### ● ホストファミリーについて

ホストファミリーは、「参加者の部屋が確保され、安全に滞在できる」事や、「研修言語でコミュニケーションがとれる」「決められた条件の食事を提供できる」など手配する斡旋業者により定められた必要な一定基準で選定されます。ただし、各家庭の生活環境、立地、家族構成、ペットの有無、人種、職業、宗教は様々で、それらで差別する事や、他の参加者のホストファミリーと比較して「同じ費用なのに待遇が違う」といった考え方は、厳に慎まなければなりません。ホストファミリーは皆さんの家庭と同じ一般家庭であり、均一のサービスを提供するホテルではありません。しかし、自分たちの生活の中に喜んで皆さんを受け入れてくれるホストファミリーの気持ちを尊重し、双方ともに楽しく意義のある交流となるように、互いに尊重し合い、理解し合う努力をすることが大切です。

### ● ホストファミリーアプリケーションフォーム

- ・受入先ホストファミリーは作成する「アプリケーションフォーム」により選定が進められます。深刻なアレルギーや、事前に告知しておくべきことは明確に記載してください。ただし、食事だけではなく、ペットなどの動物を含めて、好き嫌いや、自身でも対応できるアレルギーなどは、アプリケーションフォームに記入することで、受入してもらえる対象を狭めてしまうことになる為、注意が必要です。好き嫌い食べられないものなどは現地で直接ホストに伝えるといいでしょう。
- ・アプリケーションフォームの様式は様々ですが、受け取る側のことを考えて、ポジティブな印象を伝えましょう。
- ・受入ホストファミリーの情報は、出発の約1週間前から直前になるケースもあります。コースによっては、個人情報取り扱いの規定により、現地到着後にホストファミリーの詳細情報が分かる場合があります。また、一旦決まった受入先が、受入先の諸事情(急用・病気など)により直前に変更される場合もあります。
- ・他国、及び日本からの他の留学生と同じホームステイ先になることもあります。その場合は、ホストファミリー同様に他の留学生の生活空間でもある事を理解し、尊重し合える関係を築き上げることが大切です。

### ● ホームステイに対する要望

「ゲスト(お客様)」として滞在するのではなく、滞在中は各家庭のルールを尊重して行動することが必要です。ゲストの様なおもてなしや、週末はどこかへ連れて行ってほしいといった、過度な期待や特別扱いを要求してはいけません。それらを理解した上で、現地で不都合がある場合は、まずホストファミリーと話し合みましょう。わがままは論外ですが、海外では、自分の意思を明確に示すことも必要です。「食事の量が少ない(多い)」また、「食事が合わず食べられない」、「もっとホストファミリーとコミュニケーションの時間を取りたい」など、一方的な要求ではなく、自らの積極的な努力を含め、前向きな提案をしてみる事が必要です。日本人的な奥ゆかしさで我慢をして、つらい留学体験になるのは非常に残念です。話し合いで解決されることがほとんどですが、それでも解決しない場合は、ホームステイに関して決められた相談窓口ご連絡してください。限られた滞在期間ですから、小さな違和感でも、早めに解決していく事が大切です。

### ● その他の留意事項

- ・ホームステイでのトラブルの多くはミスコミュニケーションが原因です。理解していないのにいい加減な返事をする事で、ホストファミリー側は、ハウスルールを伝えて理解していると思っているが、全く守られない事に不満を覚えたり、ファミリーになかなか言葉が通じず、億劫に感じ、寡黙になることで、ホストファミリーが不安を感じたりします。意思疎通の努力を怠らず、重要だと思われることは、理解するまでホストファミリーに何度も確認することが必要です。
- ・おとなしく、きれい好きな日本人は一般的に海外のホストファミリーから人気がありますが、日本人に対して一番多いクレームは「水の使い方」だそうです。大量の湯水を消費する日本人の生活スタイルは決して海外では普通ではありません。
- ・一般的に、安全面、衛生面など、各家庭の生活環境は日本と同じではないことを理解してください。
- ・自身の貴重品や大切なものは、相互の誤解や嫌な思いをしないように、自身でしっかりと管理することが必要です。
- ・ホストファミリー(異性)との「ハグ」などコミュニケーション方法の違いもトラブルにつながる場合があります。もし不快に感じる場合は、我慢せずに早めに「慣れていないからやめてほしい」という意思を伝えてください。また逆に、異性への接し方には、決してホストファミリー側に不安を感じさせることがないように、十分注意してください。

### ● 最後に

ホームステイは不確定な要素が多く、一定の情報ではありませんが、上記内容をよく理解したうえで申込をしてください。異国の家庭に入って生活できる機会は、人生の中でもそう度々はありません。理想とは違っても、皆さんの考え方や取り組み方次第で、非常に貴重で有意義な体験になることは間違いありません。是非、前向きに検討してみてください。

- お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

## R. 留学プログラムに関する承諾書 1/3 枚 (合格後、父母等も含めて承諾・署名のうえで提出が必要)

## 立命館大学国際教育センター主管「海外留学プログラム」に関する承諾書

立命館大学長 様

私は、立命館大学国際教育センター主管「海外留学プログラム」(現地への渡航を伴わないオンラインのものも含む。以下「プログラム」という。)に参加するにあたり、立命館大学の代表学生として海外に派遣されることを自覚したうえで、プログラムの募集要項に記載の事項および次の各事項を承諾し、誠実に履行します。なお、承諾内容に反した場合、立命館大学の代表学生として相応しくない行動を取った場合は、プログラムへの参加取消しまたは帰国措置を命じられても、異議を申し立てません。

## 1. プログラム参加手続の履行

- (1) プログラム申込金および実習費ならびにその他諸経費は、指定の期日までに納入すること。指定の期日までにプログラム申込金、実習費等の納入がない場合、プログラム参加を辞退するものとみなす場合があること。
- (2) プログラムの合格後は、立命館大学が正当と認める理由以外ではプログラム参加の辞退はできないことを十分に理解した上で申込手続を行うこと。
- (3) 立命館大学が辞退期限として指定している期日以降にプログラム参加を辞退する場合、立命館大学によりプログラム参加を取り消された場合、またはプログラムの開始前後にかかわらず立命館大学の責に帰さない事由によりやむを得ずプログラムを中止する場合には、立命館大学に納付したプログラム申込金、当該プログラムへの参加にあたり負担した費用、辞退・参加取消・中止により発生する費用、当該プログラムに関わる派遣先大学・業者が定めるキャンセル料・追加料金について、学生本人または父母等が負担すること。また、当該支払に際して外貨から日本円への交換手数料が発生する場合は学生本人または父母等が負担すること。
- (4) 立命館大学が指定する海外旅行保険および危機管理支援サービス(以下「海外旅行保険等」と総称する。)に、留学に係る出発から帰国までの期間加入すること。また、派遣先大学から別途で海外旅行保険等に加入することを指定された場合は、立命館大学および派遣先大学が指定するそれぞれの海外旅行保険等に加入すること。
- (5) 立命館大学が指定する往復の航空便、指定旅行代理店、指定査証代行取得業者、指定宿舎がある場合は、それらを利用することとし、指定の期日までに手続を行うこと。指定の期日までにビザ、パスポート等の取得ができない場合、プログラム参加を辞退すること。
- (6) 立命館大学が指定するガイダンスに出席し、指定の期日までに必要な書類を提出すること。
- (7) 立命館大学の定期健康診断を受診すること。何らかの事情で受診できていなかった場合は、指定の期日までに、別途健康診断を受診すること。
- (8) 医師がプログラムへの参加が困難であると判断した場合、その見解にもとづき、立命館大学がプログラム参加を認めないことがあること。
- (9) 派遣先大学または派遣先大学が所在する国・地域・自治体が指定する予防接種を、指定の期日までに受けること。
- (10) 既往症、現在疾患、服薬の状況等について、指定の期日までに立命館大学に申告すること。また、申告内容に変更があった場合は、速やかに再度申告すること。

## 2. プログラムに関する諸条件

- (1) プログラム派遣候補者として選抜されることは、派遣先大学での受入を保証するものではないこと。また、派遣先大学の事情によっては、受入が許可されない場合もあること。
- (2) 本邦外務省による海外安全情報にもとづき、派遣先国・地域または都市に対して危険情報および感染症危険情報レベル2以上が発令された場合、立命館大学は派遣者の生命・身体の安全を最優先し、原則、派遣の中止を判断する。派遣中止が判断された時点ですでに留学を開始している者は、本邦外務省や在外公館の勧告・命令および立命館大学の指示に従い、安全を確保したうえで速やかに日本に帰国すること。  
また、危険情報または感染症危険情報レベル1以上が発令されている(例外としてプログラムが実施または継続する場合も含む。)、もしくは発令がされていない場合でも、派遣者の安全確保または学習の継続が保証できないと立命館大学が判断した場合は、派遣の中止および早期の帰国を命ずることがある。

## R. 留学プログラムに関する承諾書 2/3 枚 (合格後、父母等も含めて承諾・署名のうえで提出が必要)

## 立命館大学国際教育センター主管「海外留学プログラム」に関する承諾書

- (3) プログラム参加中、緊急に医療手当または手術の必要が生じた場合、学生本人および父母等の個別同意がなくとも、立命館大学または派遣先大学の担当者によって処置されることがあること。
- (4) 医師による診断にもとづき、プログラムの継続が困難であると立命館大学が判断した場合、立命館大学の帰国措置の指示に速やかに従うこと。
- (5) プログラムが定める教育上の目的が達成できず、留学プログラム参加の継続が困難であると立命館大学が判断した場合、立命館大学の帰国措置の指示に速やかに従うこと。
- (6) 帰国措置を受けたとき、または自己都合によりプログラムを中止したとき、これに伴って発生する帰国費用等は学生本人または父母等が負担すること。
- (7) プログラム参加にあたり立命館大学から奨学金の給付を受けていた場合、当該奨学金の規程にもとづき、プログラム参加を中止する等の理由により、奨学金の全部または一部の返還を求められることがあること。
- (8) プログラム参加に伴う渡航期間が、立命館大学における講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われなないこと。
- (9) ホームステイでは、1家庭に複数名の学生が滞在する可能性があること。寮・ホテルでは、1部屋に複数名の学生が滞在することが基本となること。
- (10) プログラム参加にあたり、滞在先、航空券等の諸手続、手配等を自身で行わなければならないプログラムについては、事前に諸手続、手配等について十分確認し、必ず自身の責任において遅滞なく行うこと。

## 3. 個人情報取扱いに関する同意

- (1) 立命館大学に届け出た個人情報について、立命館大学が、派遣先大学、事務業務受託会社、旅行会社、査証代行取得会社、保険会社、保険代理店、危機管理支援サービスを提供する会社、海外用携帯電話レンタルサービスを提供する会社、航空会社、関係省庁および在外公館に提供し、プログラム運営や緊急時の対応のために利用することに同意すること。
- (2) 立命館大学が、プログラム運営のために、派遣先大学等から成績情報、生活情報等の個人情報の提供を受けることや派遣先大学に成績情報・生活情報等の個人情報を提供することに同意すること。

## 4. プログラム参加の責任

- (1) プログラム参加中に発生したトラブルについては、基本的に学生本人の責任において対処すること。
- (2) 学生本人が被った人的・物的損害または自己が派遣先大学もしくは第三者に与えた人的・物的損害が、次の①～⑧のいずれかにあたる場合、学生本人または父母等の責任において対処し、立命館大学に損害賠償その他のいかなる責任も追及しないこと。
  - ① 自然災害、海難、火災、政府や公共団体の指令、戦争、暴動、ストライキ、盗難、隔離、テロリズム、ハイジャック、航空機事故、交通事故、犯罪、流行病、税関規則、航空機等の突然のスケジュール変更、その他の不可抗力により生じた損害
  - ② 立命館大学が管理しえない状況で起こった事件または事故により生じた損害
  - ③ 法令または公序良俗に反する学生本人の行為により生じた損害
  - ④ 学生本人の故意または過失により生じた損害
  - ⑤ プログラムの趣旨・目的から逸脱した学生本人の行為により生じた損害
  - ⑥ 学生本人の個人的問題から生じた損害
  - ⑦ 学生本人が行った滞在先、航空券等の諸手続、手配等により生じた損害
  - ⑧ 2. (2) の派遣の中止により生じた損害

## 5. 規律事項

- (1) プログラムの目的と趣旨を理解し、学習および研究に専念すること。
- (2) プログラム期間中は、日本の法令および立命館大学の諸規則ならびに派遣先大学が所在する国・地域の法令および派遣先大学の諸規則を遵守すること。



## R-3. 留学プログラムに関する承諾書 3/3 (合格後、父母等も含めて承諾・署名のうえで提出が必要)

## 立命館大学国際教育センター主管「海外留学プログラム」に関する承諾書

- (3) 立命館大学および派遣先大学の教職員の指示に従うこと。
- (4) 麻薬、向精神薬等日本の法律または派遣先大学が所在する国・地域・自治体の法律により違法とされる薬物、危険ドラッグ、銃等の所持、使用、購入および日本への持ち込みはしないこと。
- (5) プログラム参加中に、自動車、オートバイ、船舶、航空機等の運転、操縦および購入を行わないこと。
- (6) バンジージャンプ、スカイダイビング、スキューバダイビング等危険な行為を行わないこと。
- (7) 健康管理は自らの責任で行い、常備薬や主治医の紹介状等を現地に持参すること。
- (8) プログラム参加中に、旅行または外泊する場合は、指定の期日までに所定の届出を立命館大学に行うこと。立命館大学または派遣先大学から計画の変更や中止の指示があった場合は、それに従うこと。
- (9) プログラム参加中は、立命館大学が指定する報告を遅滞なく行うこと。
- (10) プログラム終了後はすみやかに帰国すること。立命館大学の許可なく、個人的な理由により滞在期間を延長しないこと。
- (11) 渡航期間が3か月未満の短期プログラム参加者については、立命館大学の許可なく、日本または母国への一時帰国・再入国を行わないこと。
- (12) 派遣先大学の寮規程もしくは入居した寮の規則またはホームステイ先の規則に従い、生活すること。
- (13) 派遣先大学の授業の録音や録画、写真撮影などは、授業担当者の許可を得ること。
- (14) 派遣先国および地域で危機が発生し立命館大学が帰国を命じた場合は、命令および指示に従い安全を確保したうえで速やかに帰国すること。

上記のすべての承諾事項を確認の上、遵守します。

学生本人記入欄 署名日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

参加プログラム名： \_\_\_\_\_

派遣先大学・機関： \_\_\_\_\_

学部・研究科： \_\_\_\_\_ 回生： \_\_\_\_\_

学生証番号： \_\_\_\_\_

氏名（自署）： \_\_\_\_\_

父母等記入欄 署名日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

父母等 氏名（自署）： \_\_\_\_\_ 学生本人  
(父母等直筆のこと。) との続柄： \_\_\_\_\_

緊急時父母等連絡先： (郵便番号) 〒 \_\_\_\_\_

(住所) \_\_\_\_\_

(電話番号) \_\_\_\_\_

以上

## S. その他の留学プログラムについて

本募集要項の掲載以外にも、国際教育センターの取扱いにより以下のプログラムを実施しています。各自のレベルや目的に合わせて留学プログラムを選択・検討してください。

(詳細は「立命館大学海外留学プログラム」HP <https://www.ritsumei.ac.jp/studyabroad/> 参照)

## ◆ 長期留学プログラム

募集時期	プログラム名	出発時期・渡航期間	プログラム詳細問合せ先
2024年 10月中旬～下旬	●立命館・アルバータ大学	次年度夏期出発より 1 学年の期間	各所属キャンパスの 国際教育センターへ 問い合わせください。 プログラム詳細については、 担当者へつなぎます。  <国際教育センター>  衣笠キャンパス (衣笠 C 明学館 1 階) TEL:075-465-8229  BKC (セントラルアーク 2 階) 077-561-3038  OIC (A 棟 1 階 AN 事務室内) 072-665-2070
	●立命館・UBC-AIP		
	●交換留学 夏出発	次年度夏期出発より 1 学年 (一部 1 セメスター可)	
	●学部共同学位プログラム (DUDP)	次年度夏期出発より 2 学年～	
	●ASEAN で学ぶ国際 PBL	次年度 8 月～1 月の 間に出発 4～5 か月間	
2024年 5月中旬～下旬	●交換留学 春出発	25年2-3月出発より 1 学年 (一部 1 セメスター可)	

## ◆ 【春期出発】 短期・1 セメスタープログラム

募集時期	プログラム	出発時期・渡航期間	問合せ先
2024年 10月中旬～下旬	●短期プログラム各種	2025年2-3月出発より 1 週間～6 週間	留学サポートデスク (BKC) TEL: 077-561-4881 ※本要項に同じ
	●1 セメスタープログラム	2025年3月出発より 4～6か月間	

※ その他、各学部で計画されている留学プログラムについては、学部事務室にてご確認ください。